

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和6年4月12日(2024.4.12)

【公開番号】特開2023-179724(P2023-179724A)

【公開日】令和5年12月19日(2023.12.19)

【年通号数】公開公報(特許)2023-238

【出願番号】特願2023-179027(P2023-179027)

【国際特許分類】

H 04 W 28/06(2009.01)

10

H 04 W 80/02(2009.01)

H 04 W 84/12(2009.01)

H 04 W 72/0453(2023.01)

【F I】

H 04 W 28/06 110

H 04 W 80/02

H 04 W 84/12

H 04 W 72/0453

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月4日(2024.4.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリアンブルとデータフィールドとを有するT B P P D U (T r i g g e r B a s e d P h y s i c a l l a y e r P r o t o c o l D a t a U n i t) を送信する送信手段を有する通信装置であって、

30

前記プリアンブルは、S I G (S i g n a l F i e l d) を含み、

前記S I Gは、通信に使用する帯域幅を示す3ビットで構成されたフィールドであって、通信に使用する帯域幅が320MHzであることを示すことが可能な第1フィールドを含む、

ことを特徴とする通信装置。

【請求項2】

アクセスポイントがトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、前記送信手段は、前記T B P P D U を前記アクセスポイントに送信することを特徴とする請求項1に記載の通信装置。

40

【請求項3】

前記送信手段は6GHz帯域において、前記帯域幅が320MHzであることを示した前記第1フィールドを含む前記T B P P D U を送信することを特徴とする請求項1又は2に記載の通信装置。

【請求項4】

プリアンブルとデータフィールドとを有するT B P P D U (T r i g g e r B a s e d P h y s i c a l l a y e r P r o t o c o l D a t a U n i t) を受信する受信手段を有する通信装置であって、

前記プリアンブルは、S I G (S i g n a l F i e l d) を含み、

50

前記S I Gは、通信に使用する帯域幅を示す3ビットで構成されたフィールドであって、

、通信に使用する帯域幅が320MHzであることを示すことが可能な第1フィールドを含む

ことを特徴とする通信装置。

【請求項5】

前記通信装置がトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、ステーションから送信されるTB PPDUsを前記受信手段は受信することを特徴とする請求項4に記載の通信装置。

【請求項6】

前記受信手段は、6GHz帯域において、前記帯域幅が320MHzであることを示した前記第1フィールドを含む前記TB PPDUsを受信することを特徴とする請求項4又は5に記載の通信装置。 10

【請求項7】

前記通信装置は、ユーザから受け付けた操作に基づいて、通信に使用する周波数帯域幅を決定する決定手段を更に有し、

前記通信装置が外部装置に対して通信する所定の物理(PHY)フレームの前記SIGには、前記決定手段で決定された前記通信に使用する周波数帯域幅に対応する情報が指定されることを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項8】

前記通信装置は撮像機能を有するカメラまたは印刷機能を有するプリンタであることを特徴とする請求項1から7のいずれか1項に記載の通信装置。 20

【請求項9】

前記SIGは、Basic Service Set(BSS)を識別するBSS colorを示す第2フィールドと、Transmission Opportunity(TXOP)に関する情報を示す第3フィールドと、spatial reuseに関する情報を示す第4フィールドと、を更に含む

ことを特徴とする請求項1から8のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項10】

前記第2フィールドは6ビットで構成され、前記第3フィールドは7ビットで構成されることを特徴とする請求項9に記載の通信装置。

【請求項11】

前記第3フィールドは前記第1フィールドより後に位置し、前記第3フィールドはNAVを設定するために127より小さい値が設定されることを特徴とする請求項9又は10に記載の通信装置。 30

【請求項12】

前記SIGはCRCを示す第5フィールドと、0をセットすることでトレリス畳み込み復号器に終端を示す第6フィールドとをさらに含む、ことを特徴とする請求項1から11のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項13】

前記プリアンブルは、前記SIGよりも前に、Legacy Short Training Field(L-STF)と、Legacy Long Training Field(L-LTF)と、Legacy Signal Field(L-SIG)と、を更に含み、 40

前記プリアンブルは、前記SIGよりも後に、前記L-STFとは異なるSTFと、前記L-LTFとは異なるLTFであってチャネル推定に用いられるLTFと、を更に含む、

ことを特徴とする請求項1又は請求項2のいずれか1項に記載の通信装置。

【請求項14】

通信装置により実行される通信方法であって、

前記通信方法は、プリアンブルとデータフィールドとを有するTB PPDUs(Trigger Based Physical layer Protocol Data

Unit) を送信する送信工程を含み、

前記プリアンブルは、SIG (Signal Field) を含み、

前記 SIG は、通信に使用する帯域幅を示す 3 ビットで構成されたフィールドであって、通信に使用する帯域幅が 320 MHz であることを示すことが可能な第 1 フィールドを含む

ことを特徴とする通信方法。

【請求項 15】

アクセスポイントがトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、前記送信工程では、前記 TB PPDU が前記アクセスポイントへ送信されることを特徴とする請求項 14 に記載の通信方法。

10

【請求項 16】

前記送信工程では 6 GHz 帯域において、前記帯域幅が 320 MHz であることを示した前記第 1 フィールドを含む前記 TB PPDU が送信されることを特徴とする請求項 14 又は 15 に記載の通信方法。

【請求項 17】

通信装置が備えるコンピュータに、

プリアンブルとデータフィールドとを有する TB PPDU (Trigger Based Physical layer Protocol Data Unit) を送信させるためのプログラムであって、

前記プリアンブルは、SIG (Signal Field) を含み、

前記 SIG は、通信に使用する帯域幅を示す 3 ビットで構成されたフィールドであって、通信に使用する帯域幅が 320 MHz であることを示すことが可能な第 1 フィールドを含む

20

ことを特徴とするプログラム。

【請求項 18】

アクセスポイントがトリガフレームを用いて複数のステーションへの通信資源の割り当てを行い、前記プログラムは、前記コンピュータに、前記 TB PPDU を前記アクセスポイントへ送信させることを特徴とする請求項 17 に記載のプログラム。

30

40

50